



平成 29 年 3 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社ソルガム・ジャパン・ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 赤尾 伸悟  
(JASDAQ・コード 6636)  
問合せ先 取締役管理部長 中原 麗  
電 話 0 3 - 6 4 5 0 - 3 6 1 6

### タイ SORG JT Co.,Ltd.との独占販売契約解除に関するお知らせ

当社が平成 27 年 2 月 12 日に公表しました「SORG JT Co.,Ltd.との独占販売契約締結に関するお知らせ」にてお知らせの通り、タイ王国（以下、「タイ」といいます。）における SORG JT Co.,Ltd.（以下、「SORG JT」といいます。）と、当社 100%子会社である SUPER SORGHUM ASIA HOLDINGS PTE.LTD.（以下、「SSA」といいます。）との間において締結しましたタイにおける独占販売契約を平成 29 年 2 月 28 日付で SORG JT と SSA は双方合意の基、契約を解除しましたのでお知らせいたします。

#### 記

SORG JT とのタイにおける独占販売契約につきましては、タイにおけるスーパーソルガム種子の独占販売権を SORG JT に付与し、タイにおいて広くスーパーソルガムの普及を目的としたものであり、タイにおけるエタノールの需要の高まりから SORG JT を通じて、エタノール製造の原材料としてスーパーソルガムの活用を提案してまいりました。

また、タイにおける現地法人である THAI SUPER SORGHUM（以下、「TSS」といいます。）は、タイ農業省と共同しタイにおいて複数品種のスーパーソルガムの試験栽培を実施いたしました。試験栽培後は品種ごとの収穫データをタイ農業省が指定する国立カセサート大学（以下、「カセサート大学」といいます。）にデータ分析を依頼する等、タイにおいてスーパーソルガム事業の活動を展開しております。これらの経緯からカセサート大学よりスーパーソルガムに関するレポート提出を受け、SORG JT との間で締結しました独占販売契約にて取り決めました数量と価格で販売を計画しておりました。しかしながら、カセサート大学からのレポート提出までは時間を要しており、現時点においてロイヤルプロジェクトに採用される見込みが立っていないことから、TSS は SORG JT と協議を重ね SORG JT よりロイヤルプロジェクトとは別に民間へ販売を行いたいとの要望を受けました。また、TSS においても SORG JT に独占販売権を付与することでロイヤルプロジェクト採用後、

SORG JT への年間 150t の販売を見込んでおり、タイにおいて販路を拡大させる計画がありました。しかしながら、上述の通りロイヤルプロジェクトの採用までは時間を要することが予想され、TSS は独自の販売活動による販路拡大を行うことも検討していることから、SSA および TSS は SORG JT と協議のうえ SORG JT に対しタイにおける独占販売権を合意解除することにいたしました。さらに、独占販売契約締結時に購入申込がありました年間 150t（販売価格：100US\$/kg）の販売につきましても一度白紙撤回し、独占販売権を付与しない形でスーパーソルガム種子の販売のみ行うことに合意しました。これらのことから SSA と SORG JT は平成 29 年 2 月 28 日付で独占販売契約を合意解除いたしました。

なお、SSA は平成 29 年 2 月 28 日付で、SSA がベトナムにて保管しておりますスーパーソルガム種子 17,945kg を、また、平成 29 年 3 月 28 日付でオーストラリア連邦クイーンズランド州ブリスベンにて保管しております 32,000kg、合計 49,945kg につき、当社代表取締役赤尾伸悟立会の下、SORG JT により数量、品種を確認のうえ引渡し、それぞれ SORG JT より SSA に対し検収書が発行されております。

本販売に関する詳細につきましては、当社が本日開示しました「タイ SORG JT Co.,Ltd. へのスーパーソルガム種子販売に関するお知らせ」をご参照願います。

以 上